

たくさんの想いがつながって、
やさしいエネルギーが生まれます。

未来へ向かうガス、という選択
カーボンニュートラルLNG

カーボンニュートラルLNG (CNL)とは、採掘から燃焼までの工程で発生する温室効果ガスを、新興国などで行われる環境保全プロジェクトで創出される「CO₂クレジット」で相殺する天然ガスのこと。使用しても、地球規模では「CO₂が発生しない」とみなされます。

環境保全プロジェクトとして行われるのは「森林保全」や「植林」などで、現地での雇用創出や経済の活性化、生物多様性の保護など、SDGsのさまざまな目標達成にも貢献しています。つまりCNLの活用は「持続可能な社会」の実現につながるのです。

たくさんの人々の想いと尽力で生み出されたCNLは、「カーボンニュートラル都市ガス」として供給されていきます。すでに多くの企業・法人・自治体で導入され、私たちの豊かな暮らしを支えています。

これからも広がっていく「CNLの輪」に、どうぞ期待ください。

普及と利用価値向上を推進する
「CNLバイヤーズアライアンス」



持続可能な社会の実現に向け、CNLを調達・供給する東京ガスと購入する各社が一丸となり、CNLの普及拡大とその利用価値向上の実現を目的として設立したものです。CNLを活用して、気候変動対策やSDGsへの貢献、ESG企業経営に取り組みます。



CNLバイヤーズアライアンスは、
カーボンニュートラル社会の実現に貢献していきます。



カーボンニュートラルLNGバイヤーズアライアンス <https://carbon-neutral-lng.jp/>